

人間発達論

— バイオグラフィーワークの背景 —

A5判 240ページ 本体 3000円

ルドルフ・シュタイナー / 内村真澄 訳

■人文・哲学 ご担当者様

返品はいつでも受付ます。
ご注文頂けましたら幸いです。
担当：村上

本書は、シュタイナーの膨大な講義の中から、まだ邦訳されていない人生の流れや法則性について、そして年齢を重ねていくことと人間の発達のプロセスとの関係性について語られた内容を、集めたものです。

■ルドルフ・シュタイナー(1861-1925)

教育のみならず、農業、医学、薬学、芸術、治療教育、社会論など多様な領域において、新しい未来の方向性を示した思想家である。

■目次

- ・人生の七年周期と土星
「予言：その本質と意義」
- ・七年期同士の対応関係
「宇宙における人類の過去と悪の謎 第5講」
- ・27歳と人類の意識の進化
「人類進化の様々な側面 第1講」
- ・28・29歳のゼロポイント/ヒポモクリオン(支点)
「司祭と医師の協働 司祭と医師への医学講義 第4講」
- ・18歳、37歳、55歳などのムーンノード/
ミクロコスモスとマクロコスモスの呼応
「人間：宇宙の神聖文字 第4講」
- ・必然性と自由
「人類の秘儀の歴史の一部としての復活祭 第2講(前半)」
- ・人間の構成要素の発達
「人間の性格」



イザラ書房

ご注文用FAX 047-751-9226

TEL0495-33-9216

12月25日刊行予定!

新刊注文	【人文・哲学】	注文数	番線印・ご担当
	人間発達論 ルドルフ・シュタイナー著 978-4-7565-0159-2 本体3000円		